

【配点】

1. (1)～(14) 2点 (15) 各3点
2. (1) 各3点 (3) 3点 (2)(4) 2点 (6) 各2点 (5) 各1点
3. (1)～(7) 4点 (8) 各2点 (9) 2点

【採点基準】

1. 新聞を読むうえでの基礎知識

(1)～(14) カタカナの解答以外は×とする

(15) 誤字・脱字がある場合は×

漢字がひらがなになっている場合、読み方があっていれば可

\*連載「素顔のブラジル」に関して

本紙の中での記事のタイトルが 素顔のブラジル となっていることから以下の解答も可とする。また、1面の紹介欄で掲載面も載っておるため、掲載面が付いている場合も可とする。項目先頭にある■が付いている場合も同様に可とする

【○の例】

- ・連載「素顔のブラジル」
- ・連載「素顔のブラジル」 6
- ・■連載「素顔のブラジル」
- ・素顔のブラジル

など

\*電力改革 識者に聞く に関して

掲載面、項目先頭の■がついている場合も可とする。紹介欄では「電力改革」と「識者に聞く」のあいだにスペースがあるが、スペースがない場合、スペースが半角・全角の場合もすべて可とする。また、見出しなので「が」「は」「の」「を」などの助詞が間に入っている場合は×

【○の例】

- ・電力改革 識者に聞く
- ・電力改革 識者に聞く 7
- ・電力改革識者に聞く
- ・■電力改革 識者に聞く

など

\*100ベクレル超 作付け制限 に関して

掲載面、項目先頭の■がついている場合も可とする。紹介欄では「ベクレル」が組み文字になっているので、組み文字になっている場合も可とする。また、「100ベクレル超」と「作付け制限」の間にスペースがあるが、スペースがない場合、スペースが半角・全角の場合もすべて可とする。漢字に関して「作付け」の送り仮名がない場合は×、見出しなので「が」「は」「の」「を」「で」などの助詞が間に入っている場合は×

【○の例】

- ・100ベクレル超 作付け制限
  - ・100<sup>ベ</sup>クレル超 作付け制限
  - ・100ベクレル超 作付け制限 34
  - ・100ベクレル超作付け制限
  - ・■100ベクレル超 作付け制限
- など

\*落雪下敷き 女兒死亡 に関して

掲載面、項目先頭の■がついている場合も可とする。紹介欄では「落雪下敷き」と「女兒死亡」の間にスペースがあるが、スペースがない場合、スペースが半角・全角の場合もすべて可とする。漢字に関して「下敷き」の送り仮名がない場合は×、見出しなので「が」「は」「の」「を」「で」などの助詞が間に入っている場合は×

【○の例】

- ・落雪下敷き 女兒死亡
  - ・落雪下敷き 女兒死亡 35
  - ・落雪下敷き女兒死亡
  - ・■落雪下敷き 女兒死亡
- など

※問題では4つあげることになっているが、紹介欄に写真入りで「幻のヒメミズナギドリ発見」という見出しもある。これをあげた場合も可とする。他の解と同様に掲載面、項目先頭の▼がある場合も可とする。

【○の例】

- ・幻のヒメミズナギドリ発見
  - ・幻のヒメミズナギドリ発見 33
  - ・▼幻のヒメミズナギドリ発見
- など

## 2. 新聞から情報を見つける力

(1)誤字・脱字がある場合は×

漢字がひらがなになっている場合、読み方があっていれば可

(2)カタカナの解答以外は×

(3)誤字は×

漢字がひらがなになっている場合、読み方があっていれば可

(4)数字が漢数字になっている場合も可

【○の例】

- ・3 月 30 日

- ・三月三十日
  - ・三月三〇日
- など

(5) 数字が漢数字になっている場合も可

【○の例】

- ・15g
- ・十五g
- ・一五g

など

ベーキングパウダーについては「小さじ」「こさじ」がない場合は×

(6) 「コボちゃん」に関しては固有名詞なので、コボはカタカナでない場合は×

「植田まさし」に関しても同様に「植田」は漢字でなければ×

### 3. 新聞から情報を読み取る力

(1)(2)は誤字がある場合は×

(3) 固有名詞なので、すべてカタカナでない場合は×

「鳥」を使っている場合も×

新聞本文の内容から「和名」の頭には「オガサワラ」とついていないと×

(4) 固有名詞なので、すべてカタカナでない場合は×

「鳥」を使っている場合も×

(5) 誤字・脱字がある場合は×

漢字がひらがなになっている場合、読み方があっていれば可

「取り組み」の送り仮名がない場合(取組、取組み 等)は×

「小笠原」にあたる言葉(小笠原諸島 等)・「自然保全」にあたる言葉(自然を保護し安全であるようにする 等)がない場合は×

「保全」と「保護」は環境問題では区別をしているので、混同(保全を保護と置き換えるだけ)は×

「一層」にあたる言葉(より、もっと、さらに 等)がない場合は×

「強化」にあたる言葉(強くする・頑張る 等)がない場合は×

「必要がある。」に続く形になっていないものは×

同趣旨の言葉に関しては可とする。

【○の例】

- ・小笠原の自然保全の取り組みを一層強化する
- ・小笠原の自然保全の取り組みをより強くする
- ・小笠原諸島の豊かな自然を保全することをもっと強くする
- ・小笠原の自然を保護し安全であるようにするための取り組みをもっと頑張る

など

(6) 誤字・脱字がある場合は×

漢字がひらがなになっている場合、読み方があっていれば可

「おふざけが過ぎる」にあたる言葉(ふざけ過ぎている、ふざけ過ぎ 等)がない場合は×

「批判」にあたる言葉(抗議、厳しい指摘 等)がない場合は×

「噴出した」にあたる言葉(多く出た、たくさんあった 等)がない場合は×、「出た」だけでは×

「ため」につながらない形の語尾の場合は×

同趣旨の言葉に関しては可とする。

【○の例】

- ・おふざけが過ぎる、という批判が噴出した
- ・ふざけ過ぎているという抗議が多く出た
- ・ふざけ過ぎだという厳しい指摘がたくさんあった

など

(7) 誤字・脱字がある場合は×

漢字がひらがなになっている場合、読み方があっていれば可

「命にまつわる話題」にあたる言葉(命に関する話題、命と関係がある話 等)がない場合は×

「洒落を交える」にあたる言葉(洒落を入れる、ジョークを交える 等)がない場合は×

「むずかしい」にあたる言葉(理解されにくい、賛同をえられにくい 等)がない場合は×

同趣旨の言葉に関しては可とする。

【○の例】

- ・命にまつわる話題に洒落を交えるのはむずかしい
- ・命に関する話題に洒落を入れることは、理解されにくい
- ・命と関係がある話にジョークを交えることは、賛同をえられにくい

など

(8) カタカナの解答以外は×

(9) 数字が漢数字になっていても可